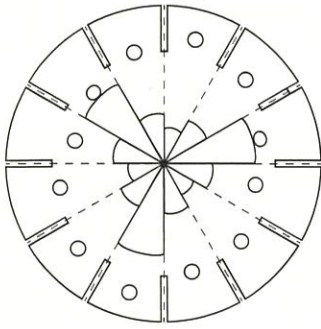


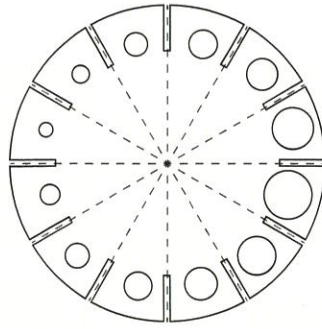
おどろき盤

1 おどろき盤 つくりかた

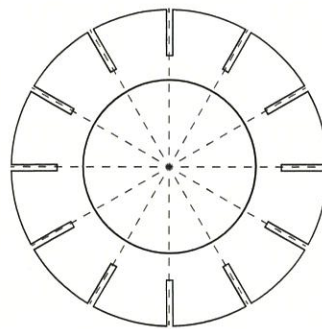
①おどろき盤を選ぼう ★4種類あり、それぞれとくちょうがあります。



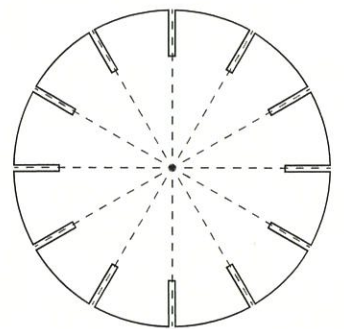
ボールがはねて
いるように見える
→ 色をぬったり、
かき足したりしよう



まるの大きさの変化
をつかってかいてみよう



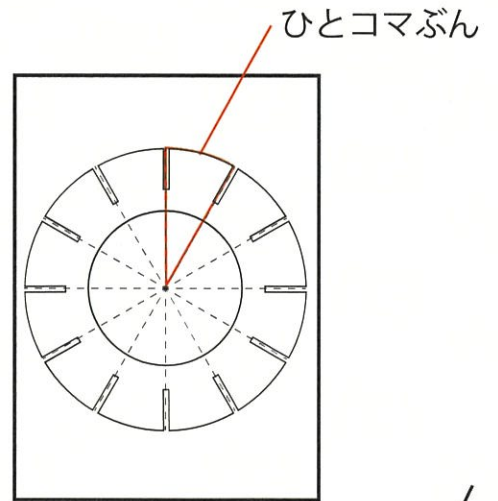
中心の円を地面に
みたてて
自由にかいてみよう



自由に
かいてみよう

②データをダウンロード

③A4サイズのコピー用紙に右の図のような
サイズで印刷しよう



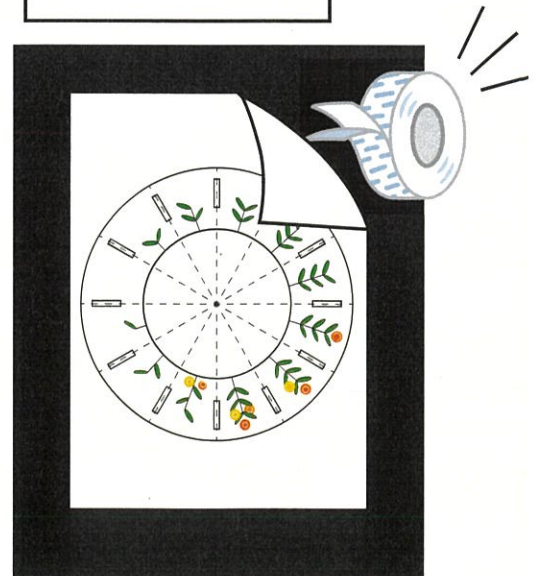
④動きを12コマ考えて、かこう

★マジックやサインペンでかくと、
回したときに線や色がはっきり見えるよ。



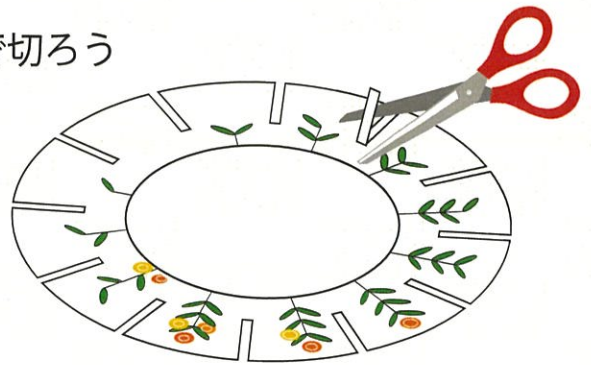
⑤絵ができたなら、かいた紙を黒い画用紙に
両面テープで貼りつけよう

★おどろき盤にかいた絵が動いて見えるためには、
裏面を黒くする必要があります。



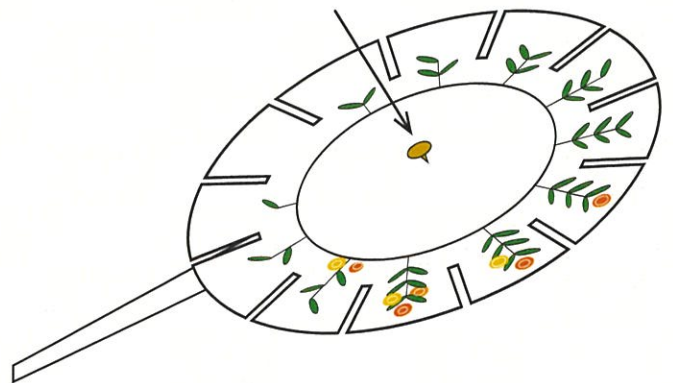
⑥おどろき盤の周囲を黒い線に沿ってハサミで切ろう

★スリット部分^{ぶぶん いちどお かえ}は一度折り返してから切ると
切りやすいです



⑦おどろき盤の真ん中^{ま なかが}に画びょうを
さして、はずれないように、わりばしに
留めよう

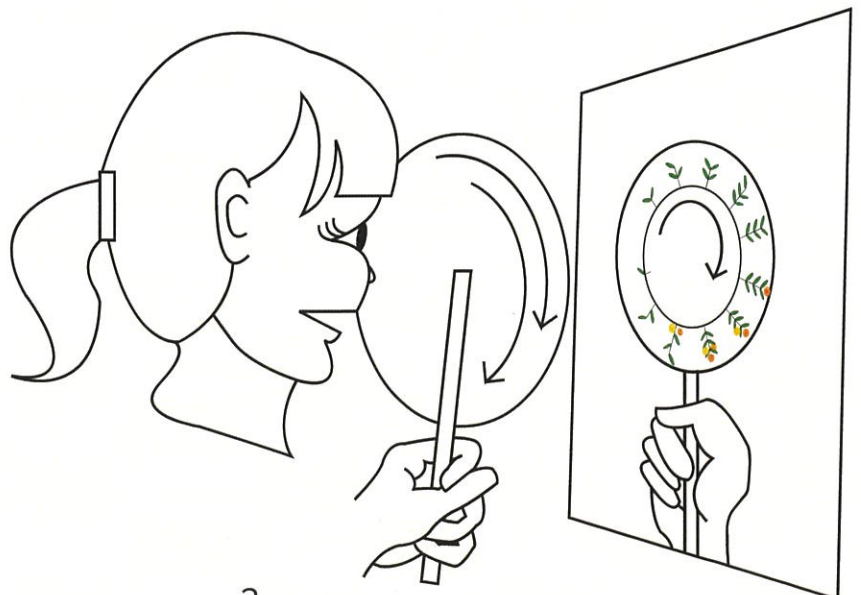
★画びょう^{ゆび}で指をささないように気^きをつけよう



⑧おどろき盤の絵の面^{めん かがみ}を鏡にむけます

回しながらスリット(すきま)を通して見てみよう!

★家族^{かぞく}やお友達^{ともだち}同士^{どうし}でむき合^あって回^{まわ}してみよう! スリットを通しておたがいの絵^えをのぞいてみると、
相手^{あいて}の絵^えが動^{うご}いて見えます



2 できたおどろき盤を送ろう

ご希望される方は、皆様が制作した作品を集めて、当館ホームページで公開するおどろき盤の動画に参加することができます。以下の方法でお送りください。

①できたおどろき盤の中から1枚を選んで、**A**または**B**の方法でコピーを送ってください。

締め切り：2021年1月31日（日）必着

A…スキャニング → メールでデータを送付

宛先：東京都写真美術館パブリックプログラム

（メールアドレス）wsp6362_learning@topmuseum.jp

件名に「おどろき盤スキャンデータ」と書いて、本文には以下の情報をご記入いただき、もしよろしければ、簡単なアンケートへのご回答にご協力ください（記号でお答えください）。

1：お名前 2：年齢（学年） 3：「おうちでワークショップ」をどこで知りましたか？

(A) 東京都写真美術館ホームページ (B) 東京都写真美術館公式ツイッター (C) 他の施設でチラシを見て

(D) たまたま来館して (E) 情報サイト（いこーよ / オデッソ） (F) お知り合いやご家族の紹介

B…カラーコピー（A4サイズ） → 郵送

宛先：〒153-0062 東京都目黒区三田1-13-3 恵比寿ガーデンプレイス内

東京都写真美術館 パブリックプログラム係

郵送の場合はこの用紙の下の方にあるフォームにご記入の上、切り取り線で切りとり、おどろき盤のカラーコピーと一緒に送ってください。※送料はご負担いただけます。ご了承ください。

3 URL からダウンロードする

いただいたデータを当館のスタッフが動画（アニメーション）にします。完成したら、みなさんがダウンロードができるURLをメールでお送りいたします。

（締め切りから1か月ほどお時間をいただきます）

郵送用

1：氏名 _____

2：年齢 _____（学年 _____）

3：メールアドレス _____

4：電話番号 _____

「おうちでワークショップ」をどこで知りましたか？（記号でお答えください）

(A) 東京都写真美術館ホームページ (B) 東京都写真美術館公式ツイッター (C) 他の施設でチラシを見て

(D) たまたま来館して (E) 情報サイト（いこーよ / オデッソ） (F) お知り合いやご家族の紹介